

オランダの世界遺産運河の護岸改修 PJ 実証施工の圧入工程が完了

～圧入技術の優位性を実証。発注者、地元住民から満足の声～

株式会社技研製作所（本社：高知市、代表取締役社長：森部慎之助）のグループ企業・Giken Europe B.V.（本社：オランダ、社長：福丸茂樹／以下、技研ヨーロッパ）を中心とした合併会社「G-Kracht B.V.（ジークラフト ビー・ブイ）」は3月15日、オランダの世界遺産「アムステルダム環状運河地域」における護岸改修のための新技術開発プロジェクトで、実証施工（パイロット施工）^{※1}の圧入工程を完了しました。これを受け、次の「商業化フェーズ」^{※2}移行に関する協議が、発注者であるアムステルダム市によって始められています。限られたスペースで、周辺環境に影響を与えず効率的に施工した圧入工事に対し、発注者や地元住民からは「静かで早い」などと満足の声が上がっており、商業化フェーズ契約への大きな弾みとなりました。

昨年11月に始まった圧入工事は、グループ企業・株式会社技研施工（本社：高知市、代表取締役社長：西川昭寛）の技術指導のもとで順調に進行。地元住民が大切にする並木の下では、機械装置を既設杭上で稼働させる電動「GRBシステム[®]」を投入し、“省スペース施工”で樹木を伐採することなく、カーボンニュートラルにも貢献しながら施工しました。今後はコンクリートパネルの設置等を行い、7月に実証施工の全工程を終える予定です。

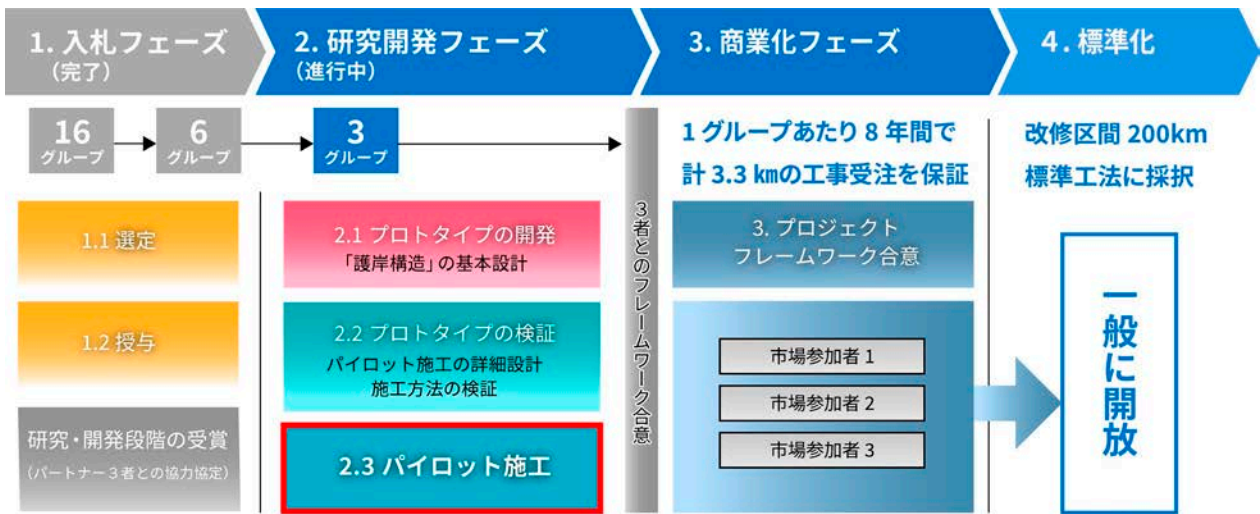
※1 過去のニュースリリース（[GKN22NW018JA](#)）（[GKN22NW022JA](#)）もご覧ください。

※2 商業化フェーズでは、8年間で計3.3km区間の工事受注が保証されています。





■プロジェクトスケジュール



■協定、実証施工概要

協定名 :

Samenwerkingsovereenkomst voor de Onderzoek- en Ontwikkelfase van het Innovatiepartnerschap Kademuren (AI 2018-0423)

(アムステルダム市運河護岸イノベーションパートナーシップの研究開発フェーズに関する協力協定 (AI 2018-0423))

協定者 : オランダ・アムステルダム市と G-Kracht B.V.

< G-Kracht B.V.構成社>

- ・ 技研ヨーロッパ
- ・ Gebr. De Koning B.V. (デ・コーニング社)
- ・ Van Gelder B.V. (ヴァン・ゲルダー社)

業務名 : AI 2018-0423 Innovatiepartnerschap Kademuren Gemeente Amsterdam (AI 2018-0423 アムステルダム市運河護岸イノベーションパートナーシップ)

工事場所 : Singel 284, 1015BB Amsterdam

発注者 : アムステルダム市

元請業者 : G-Kracht B.V.

施工者 : G-Kracht B.V.

使用機材 : ジャイロパイラー® GRV0611e、クランプクレーン® CB2-11

杭材型式・寸法 : 鋼管杭 (直径 508 mm、長さ 13.75m~25.73m) 271 本

実証施工期間 : 2022 年 9 月~2023 年 7 月予定

圧入工工期 : 2022 年 11 月~2023 年 3 月

■ 技研グループ概要

「圧入原理」を世界に先駆け実用化した杭圧入引抜機「サイレントパイラー[®]」を製造開発し、その優位性を生かしたソリューションを提案・実践しています。無振動・無騒音、省スペース・仮設レス、地震や津波、洪水に耐える粘り強いインフラの急速構築——。圧入技術が提供するオンリーワンの価値は、世界の建設課題の解決や国土防災に貢献しており、採用実績は 40 以上の国と地域に広がっています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社技研製作所

高知本社／高知県高知市布師田 3948 番地 1

TEL : 088-846-6783 (平日 8 : 00~17 : 00)

広報担当 : 林

東京本社／東京都江東区有明 3 丁目 7 番 18 号 有明セントラルタワー16 階

TEL : 080-3712-7614

広報担当 : 吉野

E-mail : info_plan@giken.com

ホームページ URL : <https://www.giken.com/ja/>